

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:2023年 3月 8日

公表:2023年 6月 17日

事業所名 放課後等デイサービスほたる

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	一部屋に多人数にならないよう、1階と2階で活動や遊びを分けている。	
	2	職員の配置数は適切である	7	0	主の職員に対してサポートする人がいる。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	0	スライドドアや階段に手すりが設置されている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	朝と帰りのミーティングや職員会議を通して、振り返りや業務改善の話し合いをするよう努めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	アンケートを提出しやすいよう、玄関にアンケートBOXを設けている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0		無回答1
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	3		無回答1 現在のところ第三者評価の実施予定はない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	支援に繋がる研修を行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	リハビリ職員の意見や評価等を取り入れている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	抱負会議で月の外出先について担当職員以外の職員にも意見を聞き、反映している。日々の活動内容については、前回の反省を踏まえながら、今何が必要かを考えて職員で話し合っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	複数日利用している利用者もいるため、内容が重ならないように配慮している。同じ活動のグループの職員で、前回の反省を踏まえて内容を決定している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	同じ行先に偏らないように配慮している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	ホワイトボードを使用し、職員が情報を共有できるようにしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	ミーティングの際に話し合った利用者や活動の振り返りの内容を申し送り用紙に記載し、当日休みの職員にも共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0		
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	0			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	保護者を通じて、年間予定等の把握をしている。利用者の情報については、必要に応じて送迎時に確認をしている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	3		医療的ケアが必要な利用者の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1	法人内の児童発達支援事業所については、訪問をして情報共有を図っている。	法人外の園等については、必要に応じて対応していく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	3		今年度は該当利用者が1名いたが、法人内の別の放デイも利用しており、その放デイから情報を提供していた。今後対象者がいる場合は行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3		機会がある際には研修等に参加していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	4		無回答1 土曜日や祝日、長期休暇の課外活動等で機会を増やしていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	4		無回答1
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	日々のフィードバックや半年に一度の面談の際に、必要に応じて行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	2	日々のフィードバックや半年に一度の面談の際に、関わり方や困り感等の話をしている。	無回答1
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	日々のフィードバックや半年に一度の面談の際に、必要に応じて行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	4		無回答1 父母の会や保護者会はなく、今後も開催予定はない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	苦情受付窓口を設置し、契約時に説明を行っている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	季節ごとにおたよりを発行したり、法人内のホームページにて最新ニュースを配信している。また、メール配信サービスに登録して頂き、情報等を発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	7	0	契約時に個人情報同意書の説明を行っており、特にホームページでの写真使用の同意について気を付けている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	3		無回答1 法人で夏まつりやクリスマス会を開催した。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	毎月、様々なかたちではあるが実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	1		無回答1 やむを得ず動きを制限する場合は契約時に説明しているが、計画に記載はしていない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	家庭調査票に記入欄があり、該当利用者には緊急時個別対応票を別途記入してもらっている。	法人内の看護師や管理栄養士とも連携し、対応等を考えている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0		

## 保護者等からの放課後等デイサービス評価の集計結果

公表: 2023年 6月 17日

アンケート期間: 2023年2月9日～2023年3月4日

事業所名: 放課後等デイサービスほたる

保護者等数(児童数)38人 回収数34人 割合89.47%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	無回答 複数回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	4	0	0	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	3	0	1	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	4	0	9	0		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	33	0	0	0	1		
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	29	3	0	2	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	10	19	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に希望がありません(交流)</li> <li>・ないままで問題ない。</li> <li>・系列の放デイとの交流はあるように感じたが、障害のない子どもとは分からない。</li> <li>・放課後デイでそのような交流は求めているので無い方がよいです。</li> </ul>	現在の所、地域での児童交流を行う予定はありません。今後の社会情勢を踏まえながら検討していきます。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34	0	0	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	1	0	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	1	0	0	0	・なるべく帰りに時間をとってほしい。	帰りのフィードバックは、一人5分程度を目安に行っています。ご相談等ありましたら、別途時間を取らせて頂きますのでお知らせください。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	5	11	14	0		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	2	0	14	0		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	0	0	2	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	1	0	0	0		
	14	個人情報に十分注意しているか	27	1	0	6	0		

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	6	2	10	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	5	0	19	0	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	31	2	0	1	0	
	18	事業所の支援に満足しているか	33	1	0	0	0	<p>・学校が休みの時に開始時間を早くしてほしい。いつも困る。</p> <p>・大変満足しております。ありがとうございます。</p> <p>学校が休みの日は、サービス提供時間を10時から16時30分にさせて頂いています。また、学校の有無が混在する場合、職員の勤務時間が10時のため、受け入れ準備をして10時30分から受け入れさせて頂いています。ご都合などで少しでも早い受け入れをご希望される場合はご相談ください。</p>

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されている。